



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2021.4.28(No.3080)
週報 No. 35

ロータリーで良いことをしよう

第2560地区ガバナー／佐藤 真
会 長／野崎喜一郎
会長エレクト／歸山 肇 (クラブ奉仕A)
副 会 長／松永一義
幹 事／渡辺良一
S A A／五十嵐博宣
会 計／柳取崇之
直前会長／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(`はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

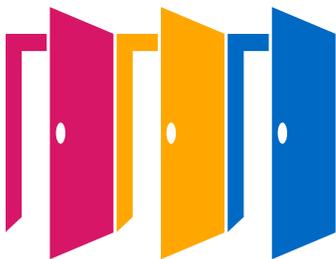
■本日の出席会員数:59名中43名
■先々週出席率100.00%

【ヴィジター】

・米山記念奨学生 李 恒 君

【先週のメイクアップ】

- [4.15] 市内4RC会長幹事会へ
・歸山 肇さん、五十嵐博宣さん
- [4.17] 米山記念奨学生
オリエンテーション(長岡)へ
・西山徳芳さん
- [4.18] 地区大会(オンライン)へ
・全会員参加
- [4.20] 三条北RCへ
・神子島正樹さん、杉山幸英さん、
・関川 博さん、中村和彦さん
- [4.22] 三条ローターアクトクラブへ
・落合孝夫さん、相場弘介さん
- [4.24] 長岡RC創立70周年記念式典へ
・野崎喜一郎さん



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度国際ロータリーのテーマ



「菜の花と粟の山」

会長挨拶 「広島県」



野崎喜一郎 会長

今日は米山記念奨学生の李・恒(り・ひん)さんが例会に出席されています。来年8月まで三条クラブで世話をします。皆さんも積極的に声をかけてロータリークラブの良さを伝えてください。後ほど自己紹介をしていただきます。

20年以上前の話ですが、長男が高校生になったとき、広島の実験ドームを見に行きたいと言いました。世界平和の為に是非見ておくべきだと思い家族5人で行く事にしました。下の二人は小学生でしたが置いてゆくわけに行かないので連れて行きました。自家用車を交替で運転して広島へ行ったわけですが、山陽道にしようか、中国自動車道にしようか迷いましたが、吹田ジャンクションで中国道に入りました。高速とは思えないほどカーブの連続でさらにアップダウンも多くあって運転するには大変怖い自動車道でした。広島県で最高地点721mの所がありました。カーブもきつくて半径200mのカーブがありました。まるで空を走っているか、ジェットコースターに乗っているような所が多くあり、思わずブレーキを踏むこともたびたびありました。

制限速度も80km、60kmの所も有り本当に怖い高速道路でした。これは建設費用を抑えるためにトンネルをあまり掘らなかったために、山肌を縫うように作られたからだそうです。

目的地の原爆ドーム、平和記念公園、広島平和記念資料館をゆっくりと見学しました。資料館は何度見ても戦争の悲惨さが胸に突き刺さります。子ども達は何を感じ取ったのでしょうか。

近くのホテルを予約していました。夕食は豪華な料理が出てきましたが、途中で大きな広島風お好み焼きが一人に一枚出てきたのには子ども達は大変喜びました。もちろん炊き立てのご飯もあるのですが、食べたのは長男だけだったように記憶していません。翌日、帰る前にもう一度お好み焼きを食べようとなって、お好み焼き横町がある事を教えてもらい、そこに行って昼食に広島風お好み焼きを食べて帰ってきました。帰りも恐怖の中国自動車道を走って帰ってきました。

幹事報告



渡辺良一 幹事

◎佐藤ガバナーより

「感染防止に関する更なるお願い」

1. クラブ例会(クラブ事業等)での会食を中止してください。
2. 会員間での会食については極力控え、今まで以上の十分な配慮をお願いします。
3. 会員に感染者が発生した場合に備え、クラブの対応についてご検討願います。

上記について、5月16日まで継続遵守いただき、感染防止と濃厚接触者該当の回避にご尽力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

◎佐藤ガバナー事務所より

「ガバナーレター発行のお知らせ」

「地区大会の御礼」

◎次週 5月5日はこどもの日のため休会です。

次の例会は5月12日(水)です。

ニコニコBOX

野崎喜一郎会長

明日からゴールデンウィークが始まります。本日からウキウキ気分ですが、今年は巣ごもりでしょう。

佐野勝榮さん

この度の義母の葬儀には当クラブ、会長、会員の皆様方よりご弔問頂きありがとうございます。改めて御礼申し上げます。

石倉政雄さん

米山奨学生 ^{リヒン} 李恒君、歓迎します。

渡辺良一さん

地区大会オンラインでの参加ご苦労様でした。本日発表の皆さんよろしくお祈いします。リ・ヒン君ようこそ！

吉井直樹さん

地区大会報告、宜しくお祈いします。残念ながら本年の三条まつりは中止となります。皆様には大変申し訳ありません。来年は3年分の祭りとしてたいです。ご協力に感謝して。

菊池 渉さん

春は一年で一番の季節。来春の桜を楽しみに耐えていきます。

中林順一さん

春になると暖かくて、山がモヤモヤして来て何か嬉しいですね。

松永一義さん

三条まつり中止になりました。残念です。

斎藤弘文さん

本日もよろしくお祈いします。

安達俊明さん

連休は安全、安心な県内で我慢です。

小越憲泰さん

早いもので5月の連休です。行く予定がありません。

杉山幸英さん

米山記念奨学生 李君を歓迎致します。

衛藤泰男さん

コロナウイルスワクチン接種クーポン券が昨日届きました。大変ありがたい事です。

歸山 肇さん

李恒君、はじめまして。今後よろしくお祈いします。

小林卓哉さん

よろしくお祈い致します。

金子俊郎さん

BOXに協力します。

若槻八十彦さん、伊藤寛一さん、 中村信一さん、
山田富義さん、 松永隆夫さん、 長谷川正実さん、
相場弘介さん、 石黒良行さん、 柳取崇之さん、
五十嵐博宣さん、船越良則さん、 落合孝夫さん

地区大会報告ご苦労様です。お話し楽しみにしております。

4月28日分 ￥ 39,000
今年度累計 ￥ 1,151,000



米山記念奨学生 ^{り ひん} 李 恒 君
(奨学期間：2021年4月～2022年8月)

長岡技術科学大学 博士課程
材料工学専攻

中国出身、1993年生まれの27歳



「地区大会報告」

野崎喜一郎 会長



今年度の地区大会は昨年の10月に開催される予定でしたが、コロナ禍で4月18日に変更して開催されました。新発田市民文化会館に佐藤ガバナーはじめ役員だけが参加しての変則的な大会でした。各クラブの会員はオンラインで繋いで参加することになりました。

三条クラブは少しでも一体感を共有することが出来るようにと思い、越前屋ホテルに会員が集まれるよう、会場を設定しました。当日18名の会員が参加されました。和気あいあいの雰囲気と、厳粛な雰囲気との中、大部分の会員が5時まで熱心に聞いておられました。来賓の挨拶もビデオメッセージで行われました。来賓以外登壇する人達は全てマスク着用で、マイクの前でマスクを外して挨拶。終わるとマスクを着けて降壇するシーンが続きました。この状況下では当然の事ですが、やはり非常事態なのだと痛感させられました。

記念講演が大変印象に残りました。

講師は㈱PHP研究所の専務執行役員 永久寿夫氏の講演でした。

「企業は社会の公器」という題目で松下幸之助氏の考えを話されました。

松下幸之助氏が考える「共存共栄」のあり方を80分間分かりやすく講演されました。その中に、昭和30年代や40年代の映像と音声が流れたのに非常に感動しました。60年も前の講演の様子が鮮明な映像と肉声で残されていたのです。また、渋沢栄一氏はじめ、偉大な功績を残された経営者を何人か上げられ皆同じ考えであると説明されました。自宅に参加していた会員も、経営者として勉強になったのではないのでしょうか。

私事で恐縮ですが、10月6日に開催された地区親睦ゴルフ大会で個人の部で優勝して名前がスクリーン出た時は、あらためて半年前の事を思い出しました。48、49のトータル97。トリ、ダボのホールが全て隠しホールとなり、バーディーのホールが外れる幸運もあり、28.8のハンディをもらいネット68.2のスコアとなり運よく優勝となりました。当日一緒に回りました丸山さん、歸山さん、中村和彦さんありがとうございました。よきパートナーに恵まれました。

歸山 肇 会長エレクト



4月18日の地区大会の報告をさせていただきます。

まずは、このCOVID-19感染収束の見えない中でしたが、地区大会を行うことができたことにほっとしています。ホストクラブの皆様、ご苦労様でした。

さて本日は地区大会報告ですが、何を報告すればよいのか考えても解りません。当日は私も越前屋ホテルでのオンライン参加でしたし、会場に来られなかった会員の皆様もスマートフォン・パソコンでの視聴をされた方も多いと思いますので、改めてのここでの報告は必要ないと思いますが、私の少しの感想を交えての話で報告にしたいと思います。

今回の地区大会は新発田市民文化会館を主会場として13:30～オンライン配信で行われましたが、開会宣言点鐘、国歌・奉仕の理想の斉唱その後の新発田RC渡辺大会実行委員長の歓迎の挨拶の中での話ですが、当初2020年10月24日25日の予定を延期し又、内容も数多く変更し会場参加者の人数も大幅に制限したと話され(野崎会長も約2週間前までは出席の予定であったと聞いていました)本当によく決断されたと思いますし、オンラインでの開催もよく決断されたと思います。このことで今後の地区大会の形式も変わるきっかけになるのではないかと私は思います。

しかしながら、親睦という点では集って親しく話をするのが重要と思う人は私を含め多いと考えますので、今後どのように変化していくか変化の仕方も大事な事と思います。

それによってロータリーの活動の内容も変化していくと思われます。

その後物故会員の追悼があり熊倉昌平さんが映されましたが、入会して最初のころよく話しかけられありがたかったことを思い出しました。

つづきまして、佐藤真ガバナーの挨拶の中で各地区のロータリー又ロータリー関係者に感謝の言葉の最後に私が本地区大会で皆さんに一番お願いしたいことはCOVID-19に負けず「ロータリーで機会の扉を開き」良い奉仕活動をするということだと話されました。

この話の中でも、またCOVID-19の感染防止に対する強い注意の気持ちが伝わってきましたし、4月に入ってから2回ガバナー事務所よりのメールが送られてきています。4月23日には2560地区の感染状況の後に

1. クラブ例会(クラブ事業等)での会食を中止して

ください。

2. 会員間での会食については極力控え、今まで以上の十分な配慮をお願いします。
3. 会員に感染者が発生した場合に備え、クラブの対応について検討願います。

(「感染防止に関する更なるお願い」ということで気持ちの伝わるメールが届いていることも、私たちは忘れてはいけないと思います。)

この後の来賓挨拶(花角知事、二階堂市長、佐藤商工会議所会頭)があり、RI会長ホルガー・クナーク氏のビデオメッセージが放映されました。

その後の記念講演 永久寿夫(PHP研究所)『企業は社会の公器』

記念講演は大変勉強になりましたが、企業の社会的責任等の深く、内容の濃い話でしたので、これこそ興味のある方はオンラインで又はロータリー事務局にDVDがあると思いますので、ご覧いただきたいと思います。(5月に入ってから)

私からの話は終了して、次の方にバトンタッチしたいと思います。

船越良則 会員



2020-2021地区大会に参加させて頂いて感じた事をお話しさせていただきます。

まず、オンラインを使ったハイブリット地区大会という、今まででは考えられない大会を企画し、実行されたガバナー、実行委員長をはじめとする第一分区の担当の

皆さんに敬意を表したいと思います。2年半前、三条RCとしてガバナーを排出し、三条RCが一致団結し頑張らせて頂いた地区大会。あの地区大会を主催する大変さを経験させていただいている分、集まらない状況の中、RIの思い、ガバナーの思いを地区の皆さんに伝える事を何とかしようという主催する方たちの一生懸命さは本当に強く感じました。

しかし、この地区大会でさらに感じた事があります。人とのつながりを持ってないさみしさです。ロータリークラブとは、異業種経済人の集まりだと思っています。そのいろいろな分野で活躍されている方と接し、会話し、つながりを持つことこそ、ロータリー活動の本質であると思っています。だからこそ、地区大会という2560地区で活躍される方が一堂に返し、いろいろな方とつながれる素晴らしい機会がなくなってしまったというさみしい気持ちになりました。

こんなことを言うとそのコロナ禍で何を言うんだと怒られるかもしれません。しかし、私はいろいろな方とつながりたいですし、楽しく会話したいと思っています。

そんな思いの中、PHP研究所の永久寿夫さんが松下幸之助さんの事を教えていただく講演を聞かせていただきました。その中で、松下幸之助さんは事業所がある地域を非常に大事にしていたという事言われていました。地域とのつながりは大切なんだと。私はその話を聞いたとき、思った事が一つありました。地区大会はこのコロナ禍で直接つながりが持つことが難しいです。しかし、私たち三条RCの活動、今はお昼を一緒に食べられないという制限がありますが、今こうして皆さんと一緒に卓話を聞いて、会が始まる前にはいろいろな方と挨拶し会話する。いままでは当たり前前の例会ですが、この例会が普通にできる尊さ、楽しさ、今までは当たり前だった事が、今は当たり前でない例会を大切にしたいと思いました。

今回参加させていただいた地区大会で、この三条RCメンバーの皆さんと、一緒に過ごす時間をもっともっと大切にしていきたいと思いました。本来の地区大会報告とは的外れな報告だったと思いますが、地区大会に参加して感じたことをお話しさせていただきました。ありがとうございました。

来年度、私はSAAの大役を務めさせていただきます。今回思った事を活かし、今まで以上に毎週水曜日のお昼は皆さんと楽しい時間が過ごせる事を第一に活動していこうと思います。

石黒良行 会員



2020-21年度国際ロータリー2560地区、地区大会のご報告をいたします。

4月18日(日)13:30から越前屋ホテルにてオンライン配信での地区大会を視聴いたしました。

慣れた会場のせい、気心知れた三条クラブのメンバーとの視聴だったせい、パソコンの設定が終わりホッと一息ついてたせい、ゆったりとした気持ちで視聴できました。

前半は開会宣言から始まり、大会実行委員長の歓迎の挨拶、開催地代表の新発田RC会長の挨拶、佐藤真ガバナーの挨拶、来賓からのビデオメッセージ、(株)PHP研究所の松永寿夫氏による記念講演と続きました。

冒頭の挨拶で印象に残った部分を抜粋してご報告いたします。

新発田RCの渡辺地区大会実行委員長の挨拶では、「COVID-19感染防止のためハイブリット方式での新しい形での地区大会を開催させていただきました。」とオンライン配信について触れて、「地区大会の目的は、『ネットワークを広げ、感銘深い講演を聴き、ロータリーのさまざまな話題について話し合うこと。そして、各会員の奉仕意欲を高め、ロータリーのビジョンを共有し、思い出に残る親睦を経験し、その感動をより良い活動にする。』とあります。今回は、この目的を全て達成することはできません。しかし、オンラインという新しいネットワークで全員が共有できることと信じております。」と挨拶されました。

また、開催地代表の新発田RC蟻塚会長の挨拶では、「新発田市で地区大会が開催できたことは、一つの歴史に刻まれ大変嬉しく思います。」と喜びをお伝えする反面、「多くのロータリアンの皆様とこの会場でお会いし、親睦を深め、友情を深めることができず、何よりも新発田の美味しいお料理とお酒を味わっていただくことができずに非常に残念に思っております。」と残念な気持ちもお伝えされました。

そして、佐藤真ガバナーの挨拶では、冒頭に新型コロナウイルス感染防止に触れた後、「今年度国際ロータリー、ホルガー・クナーク会長のテーマは、『ロータリーは機会の扉を開く』です。そして私の本年度の地区運営方針は『ロータリーで良いことをしよう』です。いずれも現在の社会情勢を予め想定していた言葉ではありませんが、私たちの行動指標として相応しいものと思っております。今、社会はCOVID-19の影響で疲弊しています。人々の気持ちも憔悴しています。私たちはそれぞれにこの一年間を通じて苦境を強いられ、それらに耐え忍んできた実績があります。その努力を無駄にしないためにもここで手を緩めるわけにはいきません。是非ロータリアンの皆様の柔軟な発想と行動力でさらなる機会の扉を開き、今だからこそすべき良い奉仕活動を実践していただきたいと考えております。私が本地区大会で皆様をお願いしたいことは、『COVID-19に負けず、ロータリーで機会の扉を開き、良い奉仕活動を実践する。』と挨拶されました。

結びに、後半の各種表彰で地区大会記念親睦ゴルフ大会の個人戦で野崎会長が優勝されたことが画面に映し出されたことがとても嬉しく感じました。

渡辺良一 幹事



日程：令和3年4月18日

三条RCオンライン会場：越前屋ホテル

参加者18名(多くのメンバーは自宅にて参加)

開催地：新発田市市民文化会館

ホストクラブ：新発田RC、水原RC、豊栄RC

コ・ホストクラブ：(第1分区6RC)

村上RC、中条RC、

新発田城南RC、新発田中央RC、

中条胎内RC、村上岩船RC

2020-21年度2560地区地区大会はコロナ禍のため、オンライン形式による参加でした。

大会を時系列に発表いたします。

13:30

開会宣言から始まり点鐘・国歌、ロータリーソング斉唱(歌わずに)・実行委員長の歓迎の挨拶、新発田RC会長挨拶、祝電披露と続きました。

物故会員 熊倉昌平さんのお写真が画面に出て、在りし日の熊倉先生を思い出しました。と同時に何故か船越さんのことが思い出されて、胸に来るものがありました。(黙とう)

13:45

ガバナー挨拶



ガバナー夫人がお父さんの介護のため、代わりに娘の森麻衣さんが登壇されたのがとても新鮮な感じがした。

来賓挨拶

新潟県知事、新発田市長、同商工会議所会頭 メッセージ ビデオレター紹介。

RI 会長挨拶



ホルガー・クナークRI会長のビデオメッセージが流れました。

- ・親睦的な繋がりを築き、革新的な展開をする。
- ・ロータリーを再考し多様性を持つものにする。
- ・女性会員を増やす、RI理事で9名が女性。
- ・ロータリーは人種差別をはじめとするいかなる差別も許さない。
- ・ロータリー発展の為、戦略会議を開く。
- ・コロナ禍であろうとも「ロータリーは機会の扉を開く」

14:10

記念講演

永久寿夫氏 (株)PHP 研究所 取締役専務

新発田市出身



松下幸之助氏の松下村塾出身、幸之助氏と直接話をした数少ない人の一人。

松下幸之助氏の昭和49年に書かれた「企業の社会的責任とは何か？」と云う小冊子を題材に講演をされました。

企業は私利私欲に走るのではなく、社会における公的な使命を果たさなければならない
それが企業の「共存共栄」と社会の「繁栄」を生み出す道である。

その例として

- ・京セラの稲森和夫氏
江戸時代の商人 石田梅岩の商いは「先もたち
我も立つ」「利求むるに道あり」
- ・トヨタ自動車の奥田碩氏 (オクダヒロシ)
「企業は社会の公器」
- ・スイス NESTLE (ネスレ) 世界最大の食品メーカー
1962年インドパンジャブ州モカに進出。
貧困地域に安定収入、生活水準向上、電気・電
話の普及、医療・教育の充実。ブラジル、タイ
ほか10数か国で同方式を展開。
- ・石坂産業株式会社 石坂典子社長
リサイクル工場 敷地内に5000㎡の花木園
(くぬぎの森)を整備地元住民に共有した。
「社会的貢献が出来ている仕事でないと意味が
ない」
- ・川村義肢株式会社
全従業員600名中 4%が障害者。
- ・黒木本店 焼酎メーカー 宮崎県
創業1885年 焼酎の搾りかすの利用 自然農法

15:40 休憩

15:50

委員会報告

前年度収支報告・前年度監査報告・収支報告承認。
大会委員会報告 登録委員会・資格審査委員会・ガ
バナー指名委員会・大会決議委員会、そして佐藤真
ガバナーによる大会決議案採択が行われました。

16:15

各種表彰

厚生労働大臣表彰・RI表彰・ガバナー賞はじめ各種
表彰があり、三条クラブとおおくのメンバー個人が
表彰されていました。中でも長寿ロータリアン

表彰、永年在籍ロータリアン表彰で渋谷健一さんのお名前が今年で最後になることがとても残念に思いました。そしてゴルフ大会では野崎会長の個人戦1位の発表がありました。

16:30

挨拶

高尾茂典ガバナーエレクト

自信に満ちた堂々としたご挨拶でした。

高橋秀樹ガバナーノミニ

大学の教授らしい実直で飾りのないお人柄を感じさせるご挨拶でした。

次期開催地挨拶 大野雅弘実行委員長

この方は多分お医者さんで次期開催地の挨拶と共に子宮頸がん(男性でもいろいろなガンの抑制になる)・帯状疱疹・肺炎のワクチンをコロナワクチンと共にしなくてはいけないと強くお勧めしていました。

その後、渡辺パストガバナーの講評、佐藤真ガバナー謝辞と続き、渡邊明紀幹事による閉会宣言、点鐘となりました。

私の勘違いでなければ、渡邊明紀幹事が感極まって涙しているように見えて、コロナ禍での4回に及ぶ変更等ご苦労があったのだなと思いました。

正直、本来の予定では月岡温泉のホテル華鳳での晩餐会から始まる本大会を非常に楽しみにしていました。なので、オンライン形式の地区大会をあまり期待していなかったのですが、同時進行で起立し、点鐘に始まり黙とうとかなりの臨場感を感じました。あたかも、その会場にいるような錯覚があり、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

最後に、準備から後片付けをして頂いた石黒親睦委員長、SAAをして頂いた船越さん、ありがとうございました。

皆さん、ご苦労様でした。



ティータイム

5月のお祝い

◎会員誕生祝

- 8日 菊池 渉さん
- 17日 松永一義さん
- 20日 落合孝夫さん
- 21日 若槻八十彦さん
- 22日 明田川賢一さん
- 24日 小林敬典さん
- 28日 吉井直樹さん



◎夫人誕生祝

- 4日 飯塚みどりさん (一樹さん)
- 8日 船越春江さん (良則さん)
- 15日 明田川みゆきさん (賢一さん)
- 16日 歸山 敬さん (肇さん)
- 27日 寒河江尚子さん (勝俊さん)
- 28日 小林仁美さん (卓哉さん)

◎結婚記念祝

- 1日 近藤雄介さん (律子さん)
- 2日 若槻八十彦さん (由美子さん)
- 3日 五十嵐博宣さん (美和さん)
- 5日 小越憲泰さん (百合子さん)
- 8日 佐野勝榮さん (美知子さん)
- 11日 伊藤寛一さん (美智子さん)
- 20日 菊池 渉さん (まゆみさん)
- 27日 中條克俊さん (恵美さん)

次週例会 5月19日

「会員卓話」 寒河江勝俊 会員

次々週例会 5月26日

「地区研修・協議会報告」
歸山 肇 会長エレクト

